

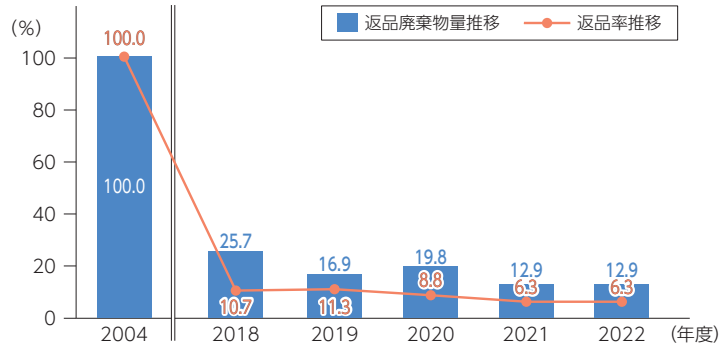
省資源活動



返品廃棄物削減の取り組み

返品削減活動に取り組み、商品の先入れ先出し管理の徹底や、適正量の管理などに継続して取り組んでいます。その結果、2004（平成16）年度比93.7%削減することができました。また、返品された商品は産業廃棄物として処分していますが、処分量についても2004年度比85.3%削減しています。

■返品廃棄物量および返品率推移



※2004年度を100とした場合

環境配慮型包材を使用した商品

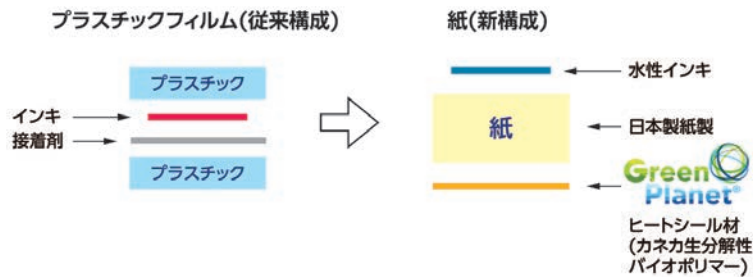
当社では、石油由来プラスチック使用量の削減とプラスチックゴミの課題解決に向けた活動を推進しています。

①紙の比率を大きく高めたパッケージの採用

日本製紙株式会社および株式会社カネカと共同開発したヒートシール紙を「4種のひとくちスイーツ」の外装に採用しました。従来はプラスチックフィルムの複層構成としていたパッケージを、大部分を紙で構成した仕様としたことでプラスチック使用量の削減を図りました。また、環境に配慮した水性インクによるインクジェット印刷を取り入れています。



4種のひとくちスイーツ



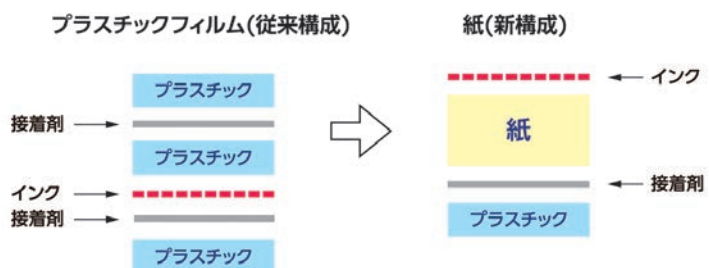
※Green Planet®は、二酸化炭素の排出量削減や地球環境保全に貢献する生分解性バイオポリマーです。100%植物由来のポリマーで優れた生分解性を有します。幅広い環境下でも生分解が進み海洋や土壌汚染の低減に大きく貢献することが期待できます。

②「贅沢ルマンド」シリーズのプラスチック使用量削減

「贅沢ルマンド」シリーズの外装の見直しを図りました。プラスチックフィルムの大部分を紙に変更することで、プラスチック使用量の削減に取り組まれました。包装適正やデザインは従来のプラスチックフィルムと同等に保ちつつ、従来品と比較してプラスチックの重量を60%以上削減しました。年間で約35トンのプラスチック使用量の削減を見込んでいます。



贅沢ルマンドシリーズ



③ バイオマスプラスチックの使用

商品パッケージの材料の一部や、商品を保護することを目的に使用しているトレーの一部に植物由来のバイオマスプラスチックを使用しています。パッケージにバイオマスマーク[※]を掲載しているほか、トレー部分にはバイオマスマークを刻印しています。



© プチクマ

※バイオマスマーク：

生物由来の資源（バイオマス）を活用し、品質および安全性が関連する法規、基準、規格等に適合している環境商品に付与できるマークです。2006年8月から、一般社団法人日本有機資源協会が認定しています。

バイオマスプラスチック20%配合パッケージ（プチシリーズ）



バイオマスプラスチック25%配合トレーと使用商品一例

④ FSC認証紙の使用

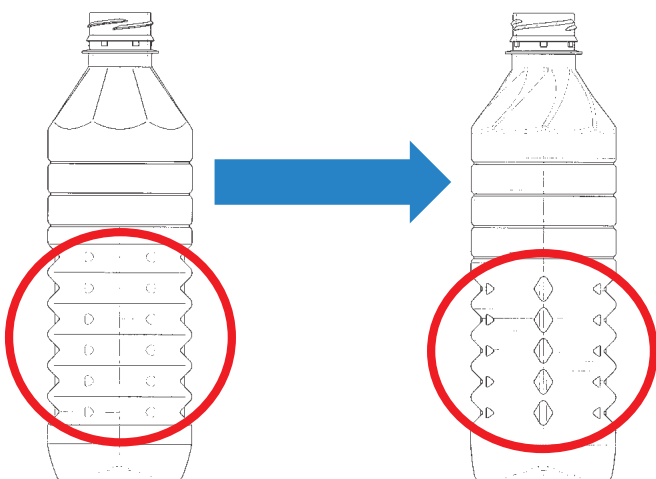
森林管理における環境、社会、経済的影響を考慮した10の原則、70の基準に基づき認証された、FSC認証林や、再生資源およびその他の管理された原材料で作られた紙の使用を進めています。FSCマークが付与された商品をお客様が選んでいただくことで、森林や生物多様性の保護などが期待できます。



FSC認証紙使用
商品一例



ペットボトルの軽量化



当社ミネラルウォーター商品で使用しているペットボトルは自社成型しています。ペットボトルの設計を見直し、キャップシールやラベルの薄肉化、素材の一部に植物由来の原料を配合するなど、省資源化に取り組みました。500mlペットボトルにおいては、6か所のリブのうち3か所を強化したことにより強度を保ちながら軽量化を図り、約24%の軽量化を実現しました。